NOTICIAS DE S. PAULO

(1) Nº 1.998 — (Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil) — 2ª FEIRA, 11 DE NOVEMBRO DE 1939

聖市コンデデサンジヨ
アキン街九三番地
郵函二七六五
發行所 聖州新報社
發行人 香山露子
購讀料 一年四拾錢
廣告料 一段七二錢

NOTICIAS DE SÃO PAULO
Caixa, 2765 — Fone. 7-0447
R. Conde de São Joapuim, 93
S. Paulo - Brasil

汪精衛が烈々の熱辯

孫文先生の大理想述ぶ

孫文誕辰記念日に聲明

（上海十一日同盟日本）新支那中央政權樹立に向つて一路邁進中の綿甲國民黨中央執行委員會首席汪兆銘は十二日孫文誕辰記念日に大要左の如き聲明を發表、重ねて和平を唱えた

最後の勝利は我にありといつた抗戰派の云ひ分は、不幸にして眞理の實現に阻害をなすものであり、民族眞理に混亂を加重するのみである、孫文先生は曾て日本は何日かは中國を絶滅することが出來るであらうと語つたが、日本が若しも中國を征服せんと試みたならば、それは中國にとつて災難である、それ故、日本は中國を助けて自由平等を確保せねばならぬ、それは中國にとつても、日本にとつても幸福をもたらすであらう、孫文先生はかかる眞理を中國民衆に語ると今時に日本人に對しても語つたのである、民國十三年（大正十三年）十一月廿八日先生が神戸に於てなした大亞細亞主義の講演は、先生の一生の最后の講演であつた、先生は今年十二月三日天津に到着、間もなく病臥し、十四年三月十二日遂に息を引取つたのである、孫文先生の誕辰記念日を祝ふことは意味深いものがある、此苦難の中にある吾々は万難を排し、國一の決意を以て進まねばならぬ、若しも和平運動が遂行されずんば、吾々は誠で我が國土のために吾々の生命を犧牲にせねばならぬ、然らずんば吾々は和平運動に團結し、中國の解放のため、三民主義の實現に向つて進まねばならぬ（寫眞は汪精衛）

在支英國駐とん軍引上げ

クレーギ大使申入れ

（東京十三日同盟・日本）クレーギ駐日英大使は十三日午前十一時五分、外務省に野村外相を訪問、同十一時五十分辭去したが、有吉見によれば英國政府は今回北支駐屯軍の一部を引上げることとなつたクレーギ大使は野村外相に對し英國政府の右の趣旨を通告し次の如く文書を手交した

英國政府は一九〇一年の議定書に從ひ北支に一隊の兵士を保有し得ることを歐洲戰爭に基く軍事的必要にも、これを財產保證及び治安維持に必要な兵員のみとすることに決定してゐる、右決定は一九〇一年議定書により北支に駐屯軍を有する他の各國政府にも通報せられたり而して目下英國の北支駐屯軍の兵力は約一千名でその中の幾何を引上げることとなるかは不明であるが、右は帝國政府が去る九月四日歐洲戰爭不介入を中外に聞明すると共に翌五日には抗戰各國に對し「支那において帝國との間に不慮の事態を惹起する恐れある原因の除去一方に付て申入れを行つてゐる趣旨に沿ふものとみられる

英國天津駐屯軍副參謀長談

（天津十三日同盟日本）英國北支駐屯軍は僅少なる一部を除く外本國に引上げせしめることに決定したが、英國陸軍が北支に軍隊を常駐せしめるに至つたのは明治卅三年の北清事變直後取決められた北清事變最終議定書に基くもので總人員は北京、天津、山海關を合して一千二十八名と規定されてゐる、最近は減少してゐるが、これで約四十年の永き亘る英本國兵の北支駐屯は一應打切られる譯である、右に關して十三日英國天津駐屯軍副參謀長は語る

北支駐屯軍の引上げは軍事上の理由によるもので、多分歐洲戰に參加するものと思ふが引上げ先及び人員などはいまだ全然解らない

Atentado contra o rei Farouk

Foi atirada uma garrafa contendo gasolina

O soberano nada sofreu

COMUNICADO OFICIAL

CAIRO, 11 (As. Press — Agência norte-americana) — O tribunal geral forneceu uma nota de que extraimos as seguintes informações:

"No momento em que o rei regressava da prece hoje ao meio dia na praça Falaki, Ahmed Fareg, correio do Ministerio das Finanças, atirou uma garrafa contendo uma pequena quantidade de gasolina que caiu atrás da carruagem imperial.

O autor do atentado foi imediatamente preso.

Interrogado o acusado declarou que lançara o projetil para chamar a atenção sôbre a injustiça de que se julgara vitima em consequencia do roubo de discos em que sua voz fôra registrada e que tinha sido atribuida a um cantor o que lhe fisera perder milhares de libras.

O medico legista manifestou a opinião em principio de que é irresponsavel pelos seus atos, em virtude de estar atacado de loucura sexual.

O relatorio definitivo será apresentado depois de se proceder hoje a novo exame medico.

Declarações do presidente Roosevelt

WASHINGTON, 12 (Havas Agência francesa) - O presidente Roosevelt, em mensagem irradiada aos cadetes do "Virginia Military Institie", de Lexington, por ocasião do 100. o aniversraio daquele estabelecimento declarou que o mundo tem cessidade de "nova e melhor paz do que a que surgiu da ultima guerra".

E num extenso discurso salienta que os EE. UU. estão resolvidos a seguir o caminho traçado pelos seus antepassados e decididos a trabalhar pela paz.

Acrescenta ainda: "Peçamos a Deus pela paz e nos armemos para a guerra".

Conclue dizendo: "Procurei e continuo a procurar um caminho que nos conduza á paz. Esse deve ser não só o objetivo dos homens que são treinados no manejo das armas, mas de todos nós, em pról da liberdade e de uma paz estavel".

O Japão atende a inumeras reclamações norte-americanas

WASHINGTON, 12 (Ass. Press Ag. norte-americana)

A embaixada niponica anuncia que o govêrno de Tokio, resolveu atender inumeras reclamações americanas, oriundas das operações na China.

Adianta-se que o govêrno niponico reformou a Univerdade de Shangai, danificada pelo bombardeio, e providenciou sôbre o regresso das familias que viviam no local antes do inicio das hostilidades.

Violenta explosão numa mina de ferro no Japão

TOKIO, 11 (Domei Agência niponica) - Ocorreu esta tarde uma explosão na mina de ferro de sulfureo, na prefeitura Iwana.

Houve 28 mortos e 48 feridos. Cem mineiros foram trazidos vivos à superficie e 103 ainda se encontram no fundo da mina.

フランスも順應

（東京十三日同盟、日本）アンリー・フランス大使は十二日午后五時外務省に谷次官を訪問、フランス政府は英國政府と同樣、北支駐屯軍の一部を引揚げることに決した旨通告し右に趣きを示した文書を谷次官に手交した

右は英國政府の處置と同樣、極東において無用な摩擦を回避すべく帝國政府の申入れの趣旨に基いたものとみられる

在支外國軍隊數

（北京十三日同盟、日本）英國政府は北支駐屯軍の大部分を引上げを發表した。各國に率先自發的此の擧に出たことは北支の現狀を認識したるものとして各方面に好意を以て迎えられてゐる。尙北京及び天津に於ける外國の駐屯軍及び護衛隊は大體左の如くである

（北京）英國一〇〇、佛國一五〇、伊國四〇、米國三〇〇（天津）英國二〇〇、佛國一〇〇、伊國一〇〇、米國一五〇

英政府通告

（ロンドン十二日同盟、日本）英國陸軍省は別電の如く北支駐屯軍の撤退を決定、發表したが之と同時に英國政府は北支に軍隊を駐屯せしめたる日午前十時より、全省課長會議を開催、內示案を中心に協議した結果全面的に復活の要求をなすことゝなつた。尙は容認された新規要求の主なるもの左の如し

一、在支領事館警察擴充に關する經費二百二十五万圓
一、臨時外交使節四百七十五万円
一、支那事變費千二百万円
一、國際新情勢に對處すべき外交費千二百万円
一、東亞新秩序建設に關する經費百六十万円

現在何名駐屯してゐるかは云ふことは軍事上の機密に屬する事柄で申し上げられないが以前に比すれば總人員は相當減少して居り且つ駐屯地は現在北京、天津の二ケ所に限られてゐる

日タイ貿易促進

（東京十三日同盟、神戸發）三井船舶アカシヤ丸は十三日午後一時神戸出帆、タイ國に向つたが、同船で來る十二月八日から開かれるタイ國憲法發布記念博に出品する貴重品陶器、機械類及び、日本女化振興會がミスタイに贈る振袖衣裳及び祭車を携へて東京商工會議所の國旗の佛具が出發した、タイ國にはいまだイギリス、フランス製品が市を利かしてゐたが歐洲動亂でその輸出減少するに到つたので博覽會を契機に優秀な其品が認識され日タイ貿易が促進されるものと期待される

皇室側近奉仕官に

聖旨、應召免除を解除

（東京十三日同盟、日本）長き傳統では今事變に際し從來の特例を破つて側近奉仕者の應召免除を解除すべき旨御沙汰あらせられたが、此程御沙汰を拜して最初の名簿が戶田康雄侍從に下り十三日午前十一時から宮內省三階講堂に於て松平宮相以下各高等官參列の下に盛大な壯行會が行はれた、從來側近奉仕者は余人を以て換えることが出來ぬものとして侍從、侍醫、東宮扶育官、后宮職職官等の高等官應召が免除されてゐたが、長き傳統では今事變の意義極めて重大なる御思召され且つ皇族殿下を始め奉り國民一同盡忠報國の赤誠に溢れて勇躍應召する銃後の熱誠を嘉せられて御身の廻りの御不自由をも顧みさせ給はずの御沙汰あらせられた由で明治以來始めて側近應召の道を開かせ給ふ御聖慮には軍關係一同も恐懼感激申し上げてゐる

今日のトピック

ソ聯フィンランド會談は既に一ケ月、回を重ねること拾數回、未だ解決の緒光だに見出せず、昨十二日のモスコータス、UPAP等の通信社は何れも決裂の外あるまいと報居る譯である。此等を綜合してみれば其處をソ聯にゆるも讓りそうもない。然らば一體ソ聯は如何な難題をフィンランドに吹掛けて居るのか。之を言すれば、バルチック海軍の强化で、それが爲ざる理不盡の相談で、此まゝにフインランド灣とボトニアでは所詮円滿な解決はつけられない。フインランドは一方ソ聯に備えつゝ一方何とか此の難題を平和裡に處理せんとしてゐる。ソ聯は「自國の利益の爲には他を顧る過あるべ」の筆法で横車を押すのだ。万一此會談がソ聯の要求通りになつたとしたならば恐らくエストニア、ラトビヤ、リトアニア其他バルチック沿岸諸國はソ聯に備えつゝ一方何とか此の爲に戰々兢々たらざるを得ない。フインランドと同樣常にソ聯の魔手に睡止まつて居たこれ二人は尙モスコーフ國代表二人は尙モスコーフ國代表二人は尙モスコーフ國代表

英獨兩陣營の戰略は？勝負は？

石丸藤太

【完】

九月三日午前十一時イギリス首相チェンバレンは遂にドイツに向つて宣戰を布告し同夕午後六時ジョージ六世は「神よ！わが國民を援け給へ」と激勵演說を結んだ。かくて歷史的大戰は始まつたのである。兩陣營虛々實々の戰略はどうであらう。以下はイタリヤと同時に參戰した時の觀測であり しかもなほ獨伊は敗れると筆者はいふ ――――。（以下週刊紙日より轉載）

だが海と空においてはその地理的地位はあまり芳ばしくない。イタリヤ、生命線たる地中海は兩方の入口をイギリスのために扼され、優勢な英佛艦隊は地中海のいたるところに横行してゐる。イタリヤの主要都市ローマ、ドリノミラノ、ゼノア、フイレンツエ、ナポリ、パルレモなどの大部分は海上よりの砲擊距離内にあると同時にフランス空軍の行動圏内にもある。かゝる不利から免れるためイタリヤは對岸の北アフリカに戰場を移しこれによつて戰禍を本國から遠ざけんと企圖してゐる。かつてスキピオは大敵ハンニバルに打勝つためはアフリカに大軍を輸送しその目的を達した。イタリヤは今この故事に倣はんとするのだ。

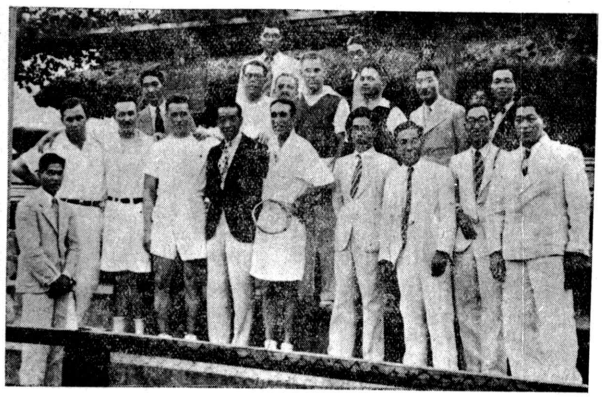
イタリヤはまた英佛の企圖する海上封鎖を去勢しかくして長期の戰爭に堪へ得るため內にあるとフランス空軍の行動圏內にもある。東部地中海の海權を握つてゐる。

領リビヤを確保しイタリヤの主戰場を北アフリカに移すことであり同時にエジプト、アルコ、ギリシヤ、近東諸國スエズ運河、紅海をその覇權收めインド洋へと出でて長期戰爭にたえ得る態勢をつくることである。

だが、日本が獨伊側を去れば、イギリスは太平洋からインド洋方面にかけての對日危惧とに地中海が完全に封鎖され結果時日の經過とともに全力を傾倒しなくなるのだ。イタリヤにドイツを裏切つて單獨講和の可能性もあるといふのはさういふ理由からである。これは要するにソ聯と握手して日本を袖にした獨伊は次の歐洲大戰の場合到底英佛側に勝てる見込みはない。獨伊にして最後の勝利を收めるためには北海と西部地中海を英佛海軍に抑へられてゐる關係上、バルカン方面から近東中東方面に出でエジプトとスエズ運河、紅海へと進出する外はないが日本の覇權を握つてインド洋方面の有利な立場を將來に向つて如何に利用するかを冷靜に考へねばならない

（終）

Noticias de S.Paulo
(Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil)
DIRECTORA E PROPRETARIA CELINA KUWYAMA
Caixa Postal, 2765
Telephone 7-0447
R.Conde de S.Joaquim, 93
SÃO PAULO – BRASIL
ASSIGNATURAS
Anno - - - - - 40$000
Semestre - - - 20$000
Numero do dia - - $500
Exterior, anno - 100$000



水泳日本

來るの快報に早くも湧く奧地

プール工事を急ぐリンス運動倶樂部

水泳日本の選手來るの快報に奧地邦人集團地は勿論、伯人間でも異常な期待を持つてこの快報の實現を祈つてゐるリンス運動クラブでは去月十七日南部忠平氏來訪の折早くも右快報を知りフエーラス會長以下大喜び現在工事半にあるプールを選手來訪の明春までには是非完成せしめるべく目下鋭意工事を急いでゐる

（寫眞は南部氏訪問の際の記念撮影）

大正校問題懇議

大正小學校は今後如何なる形で存續せしむべきかと云ふことは無論作國新法令に遵據せねばならぬもので、外人團體を避けて內國團體若しくは個人二者孰れかの經營に移さねばならぬので、今後は之に國合法的に且つ有意義に經營方針を改定すべく學校側は父兄に、社會側は有志者にそれぞれ諮つて前よりもつと整つた形で、近く教育の完成に乘出す事に定めて來る十四日夜ながめて居た一聲官によつて總領事館、同會、父兄會、女敎會の四者が寄つて協議をすることとなつた

南米西海岸線に靖國丸就航

過般、戰火の歐洲を脫出、二ケ月餘を要し乍らも無事橫濱に歸着した郵船靖國丸は來年一月より南米西海岸線に就航することとなつた。尙同船は一万九千トンで爾來歐洲航路の豪華船として內外人より名聲を博して居た

死魔よんだ釣

初代中矢店主溺死

昨朝湖面に浮く死体發見

船市コンデ・ド・ピニヤール街中矢商店主中矢熊太郎氏（六五）は一昨日サンタ・マーロ、レブレザノーバに於て行方不明となつたが昨朝午前五時捜査隊の手によつて變死體となつて居る死體は同湖に於て發見されたが檢死の結果釣中心臟麻痺を起し水中に墜落溺死したものと判定された釣好會の同氏は十一日午前四時いつもの如く釣竿に辨當を持ち家人に夕方迎えに來る樣言ひ殘してレブレーザ・ノーバに向つた、夕方家人が自動車を以て迎えに行つた所上衣釣竿其の他同氏の持物が在るのみで姿が見えず不安に思捜した家人はボート二隻を出し捜索した處皆目しれぬので聖市に引返し警察隊の手を借りて十一日夕方より十二日朝まで懸中電燈とかがり火を以てさがしたが猶行方知れず一同もう駄目かとあきらめかけた、所が昨朝午前四時やがて持ち家人に夕方迎えに來る樣設けた支店は上野正二氏

忠誠を誓ふ

我がカナダと英帝國の爲に

カナダの日系市民

バンクーバ發、カナダの日系第二世はカナダの危機に際してカナダの爲め忠誠を誓ひ日系カナダ市民聯盟は日系會長の名を以てキング首相宛次の通り打電した

この國家的危急に際し日系カナダ市民聯盟はカナダ市民協力一致して我が國家及び英帝國の爲め最高の忠誠と獻身努力を誓ふ、われ等はカナダのデモクラチツクアイデアルを護るため何時にでも行動をとり得る充分なる用意あり

右は直ちにオタワ電報となつて全加に飛ぶと同時にラジオを通じてアメリカ大陸に報道され、尙當地のドイツ人協會では國樣恩度を執りカナダの爲め飽迄盡すと誓つた。聞くところに依ると更にカナダのユダヤ人も同樣の手段をとらんとしてゐる由

海興銀行
CASA BANCARIA IMIGRATORIA LIMITADA
SÃO PAULO – PEDRO DE TOLEDO

種子
カビン、花
野菜類種子
發芽保證
F. PETRONI
Rua São Caetano 72

★割の良く味の良い！
富士山 醬油
ノロエスタ フエランジア郡
藤澤豐次郎

優良苗木類一切
新田果樹園
ノロエスタ フエランジア郡
リンス駅 ダワイヤラ郵便局

Casa Honda
日本品雜貨一
本田商店
本田 豐
サンパウロ市聖路易街二百七番地

ビール品製造販賣
スンダーナ油販賣
森商店
出森金藏
ベンナポリス町
電話三四

歯科醫 藤田一明
プロミツソン

診察午前九時より
時間午後五時まで
北大醫學士
牛田求
リンス市
電話一四三
郵函二〇三

尋人廣告
茨城縣人 所幸次郎
全 篠田大吉
推定住所 マリヤ方面
本籍和歌山縣東牟婁郡勝浦町
庵田作太郎
愛知縣人 小島榮一
推定住所 ポンペイア方面
愛媛縣人 竹內公治
推定住所 マリヤ方面
右の者の現住所承知致度本人若くば御存知の向は至急當館宛御一報相煩度
昭和十四年十一月六日
在パウロ
日本帝國領事館

皇紀二千六百年紀念

在伯同胞發展錄調査の各地出張期日を左記の通り決定致しました。何卒參上のは宜しく御願ひ申上げます。

十一、十二月
ノロエステ線及マツトグロツソ州

一九四〇年一月、二月、三月
聖市郊外、ソロカバナ線、北パラナ
南パラナ州、レヂストロ、ジユキヤ
サントス

四、五、六月
パウリスタ本線、アララクワラ線、
ドラヂント線、モヂアナ線、ミナス州

在伯同胞發展錄事務所
調査發行人 伊丹金藏
Caixa Postal, 2765 S. Paulo

募集
少年 二三名
午後一時より市內
配達優遇す
聖州新報社

妻セン儀リンス市病院ニテ永ラク療養中ノ處ソノ効ナク去月卅一日午后七時遂ニ永眠仕候間此ノ段謹告仕候

追テ遺骸ハ現住地トレスバラス郵住地ニ運ビ本月二日葬儀ノ際ハ御多忙中ニモ不拘態々御會葬被成下早速參上御禮可申述ノ處取込中ニテ甚ダ乍略儀紙上ヲ以テ御厚禮申上候

昭和十四年十一月五日

夫 加藤長廣
長男 英二
妻 チヨ
長女 キヨ
夫 中熊一雄
次男 勉
妻 幸子
次女 靜子
夫 中易茂由
三女 キヨ子
夫 嶋田修
四女 ミサヲ
三男 値
五女 サダ子
親戚代表 加藤子之吉
友人代表 瀧忠作
高橋豐治

死亡御通知

中矢熊太郎儀去る十一月十二日午前五時不慮の災厄に依り永眠致し候に付ては仝月十三日午後四時於自宅に別式執行仝日午後五時出棺サンパウロ墓地へ埋葬可仕此段生前辱知諸彥へ謹告仕り候

昭和十四年十一月十四日

妻 中矢トメノ
長男 中矢一郎
中矢邦子
養子 中矢顯
中矢春子
親戚總代 中矢武
安瀨盛次
友人 高岡專太郎
遠藤常八郎
中山忠太郎
中山伴一郎
黑石清作

急告
今回皆樣の御便宜を計る爲、鑑識手帳及び外國人登錄を特別三回拂で取扱ふ事になりましたから、此の機を逸せぬ樣、一日も早く當事務所へ御申込み下さい
水本法律事務所
電話 三二一〇九〇
Rua 11 de Agosto 64 - 1º and
Caixa 3962